MINAMATA

みなまた 市議会だより

第101号
令和7年2月1日
編集 みなまた市議会だより編集委員会
発行 水俣市議会
電話61－1661
http://www.city.minamata.lg.jp
E-mail:gikai@city.minamata.lg.jp

二十歳の集い開催 おめでとうございます

市内のこども園では、卒園した当時の園児による
タイムカプセルの開封も行われました

GREEN PRINTING JFPI
F-810284
この印刷製品は、環境に配慮した資材と工場で製造されています。

時代のニーズに対応できる議会運営を目指して

水俣市議会議長
岩村龍男

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、令和7年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、本市議会及び市政に対する御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、各種団体の会合や講演会の開催、ローズマラソン、市民駅伝など各種スポーツ大会の通常開催、港フェスティバル、ローズフェスタの開催など、たくさんの事業やイベントが開催され、コロナ禍前のにぎわいが取り戻された年であったかと思います。

そして、令和7年は、令和3年度から令和7年度までの5年間を計画する「第七次水俣・芦北地域振興計画」の最終年度にあたり、この5年間の成果と検証を行いながら、令和8年度からスタートする「第八次水俣・芦北地域振興計画」の準備、計画、予算等を思案する大切な年になります。

私たち議会としましても様々な事業の提案ができるよう頑張ってまいります。

議会としては、昨年3月定例会において、議会改革特別委員会を設置し「議員定数の見直し」「議員としての資質向上」「一般質問の在り方」「条例等の見直し」を中心に、時代のニーズにあった議会であるよう改革してまいりますので、御指導御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

結びに、令和7年が市民の皆様にとりまして、素晴らしい年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

水俣市議会副議長
田口憲雄

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

市民の皆様におかれましては、希望にあふれる新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から市議会に対しまして、多大なる御理解と御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は、米国メジャーリーグの大谷選手の50・50やパリオリンピック・パラリンピックでの熊本ゆかりの選手の活躍で大いに盛り上がりました。

また、県立水俣高校では、令和7年度から半導体情報科が開設されます。

生徒たちの今後の活躍が期待されます。

一方、引き続く円安傾向と賃金アップからの物価高騰で市民生活に多大な影響を及ぼしております。

賃金は上がったものの、まだまだ実感はありません。

市政におきましては、市民の安心・安全を確保するための災害対策や教育・医療・福祉の充実など取り組むべき多くの重要課題を抱えております。

市議会といたしましても、行政とともに本市の発展のために精一杯傾注します。

引き続き市議会に対する皆様の温かい御支援をお願いいたしますとともに、2025年が皆様にとりまして健康で幸せに満ちた年になりますよう心から御祈念申し上げます。

12月定例会の報告

主な補正予算

総務産業委員会

●衆議院議員選挙費
1428万円

●農林水産施設災害復旧費
10010万円
9月22日の大雨により被災した農業施設の復旧に係る費用です。

専決処分により承認された補正予算

【令和６年度会計別補正予算】

（千円）

会　計　名	補正額	補正後の額
一般会計（第８号）	24,383	17,191,611

可決された補正予算・条例など

【令和６年度会計別補正予算】

（千円）

会　計　名	補正額	補正後の額
一般会計（第９号）	27,105	17,218,716
一般会計（第10号）	194,458	17,413,174
国民健康保険事業特別会計（第２号）	2,254	3,553,308
後期高齢者医療特別会計（第２号）	205	531,721
後期高齢者医療特別会計（第３号）	510	532,231
介護保険特別会計（第３号）	1,522	3,770,222
介護保険特別会計（第４号）	1,072	3,771,294
水道事業会計（第２号）収益的収入	380	454,957
水道事業会計（第２号）収益的支出	3,311	419,330
水道事業会計（第２号）資本的支出	166	314,087
公共下水道事業会計（第２号）収益的収入	1,166	847,059
公共下水道事業会計（第２号）収益的支出	1,166	847,059
公共下水道事業会計（第２号）資本的収入	23	429,197
公共下水道事業会計（第２号）資本的支出	23	429,197

条例の制定

総務産業委員会

●刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、懲役及び禁錮を廃止し、これらに代えて創設された拘禁刑に字句の改正をするものです。

条例の一部改正

総務産業委員会

●水俣市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例

令和６年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて制定するものです。

主な補正予算

総務産業委員会

●会計年度任用職員報酬等（宿日直員）
417万円
労働基準監督署の是正勧告を受け、実際に支給した報酬額と県の最低賃金に基づいて計算した額との差額を追加支給するものです。

●公用車購入費
257万円
公用車が故障したため、ハイブリッドカーに買い換える費用です。

●家屋事前調査業務委託料
1390万円
幸橋架替工事の影響が予想される家屋等の調査に係る費用です。

●ケーブル仮設費用補償金
1600万円
幸橋撤去に伴うNTTケーブル仮移設に係る費用です。

厚生文教委員会

●水俣病資料館修繕料
38万円

●袋中学校空調機修繕料
172万円
8月の落雷被害による電気回路の修繕料です。

●はり・きゅう施術費助成金
51万円
後期高齢者医療保険加入者を対象とした助成について利用者が増えたことにより増額するものです。

●介護基盤緊急整備特別対策事業補助金等
339万円

工事請負契約の変更

総務産業委員会

●生態系に配慮した渚造成整備（護岸その7）工事
護岸に使用する石材の単価が上昇したことによるものです。
（変更前）1億9679万円
（変更後）1億9862万円

指定管理者の指定

厚生文教委員会

●一小ふれあい学童クラブ
・指定管理候補者
シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社
九州・沖縄支店
支店長　松坂　遼
・指定期間
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

●二小ふれあい学童クラブ
・指定管理候補者
学童クラブはっぴーほーむ
代表　山下　由香
・指定期間
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

●ふくろふれあい学童クラブ
・指定管理候補者
ふくろふれあい学童クラブ運営委員会
代表　山田　寿美子
・指定期間
令和7年4月1日から令和10年3月31日まで

陳情

総務産業委員会

●新型たばこ自動販売機購入時の補助を求める陳情
（採択）

厚生文教委員会

●安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情
（不採択）

●介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める陳情
（継続審査）

●政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情
（不採択）

議会運営委員会

●松本和幸市議会議員の行為が水俣市政治倫理条例違反に該当するかどうか水俣市議会の調査を求める陳情
（審議未了）

人事

●人権擁護委員候補者の推薦
永田　士朗　氏（古城）

●教育委員会委員の任命
山田　誠次　氏（袋）

決議

●杉迫一樹議員に対する問責決議
（可決）

賛否の分かれた事案

事案の審議結果

事案	会派	真志会					光政会		自民新未来		I's水俣		日本共産党		公明党	こども未来会	参政会	結果
	議員名	杉本康宏	木戸理江	小路貴紀	桑原一知	真野頼隆	松本和幸	岩村龍男	森川武治	田口憲雄	杉迫一樹	藤本寿子	高岡朱美	平岡朱	牧下恭之	吉野誠	肥山美緒	
陳第２号 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情	賛否	否	否	否	否	否	否	議長	否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛成：０ 反対：15 により 不採択
陳第４号 政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情	賛否	否	否	否	否	否	否	議長	否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛成：０ 反対：15 により 不採択
陳第６号 新型たばこ自動販売機購入時の補助を求める陳情	賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	棄権	棄権	賛	賛	賛	賛成：13 反対：０ 棄権：２ により 採択
決議第１号 杉迫一樹議員に対する問責決議	賛否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	退席	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛成：14 反対：０ により 可決

常任委員会の報告

＊各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

委員長：牧下　副委員長：木戸
岩村・小路・杉迫・田口・平岡・肥山

（12月定例会）
補正予算８件、指定管理者の指定３件、陳情３件

●議第89号　令和６年度水俣市一般会計補正予算第10号中付託分

質疑―袋中学校空調機修繕料について、落雷被害の原因及び被害状況は

答弁―メーカーが調査したところ、特別支援教室・理科室・美術室・職員室のコントローラーに使用されている半導体が、落雷によって焼失したと判明し、同校に避雷針がないため、近隣に落ちた雷が伝わった可能性があると聞いている。

質疑―今後ほかの中学校で類似の事例が発生した場合、高額な修繕費用や半導体の供給難といった問題が発生する可能性もあると考えられるが、対策を講じる考えはあるか

答弁―落雷による被害がここ2、3年相次いで発生しているので、避雷針などの対策を検討していく。

●議第92号　令和６年度水俣市後期高齢者医療特別会計補正予算第３号

質疑―はり・きゅう施術費助成金の助成内容は

答弁―希望する後期高齢者に対し、市民課の窓口で500円の助成券20枚つづりの冊子を1冊交付している。

質疑―助成制度の周知方法は

答弁―年度当初に広報みなまたと市ホームページに掲載しているほか、今年度からは周知用のポスターも作成し、各施術所に掲示を依頼している。

●議第99号から議第101号　指定管理者の指定について

質疑―一小ふれあい学童クラブの指定管理者の指定について、現在、水俣市に拠点のない民間企業が管理を行うとのことだが、それによって学童の利用料金に影響があるのか

答弁―事業者に対して、現在の利用料金と同程度の金額設定を依頼している。

質疑―現在の学童支援員の待遇はどのようになるか

答弁―継続勤務を希望する学童支援員については、引き続き雇用していただくよう事業者に依頼している。

質疑―二小ふれあい学童クラブの指定管理者の指定について、以前問題となっていた運営停滞は解消され、対応が適切に行われているか

答弁―現在、運営は安定して行われている。

質疑―学校施設の一部教室を使用する計画であったが、現在の活用状況はどうなっているか

答弁―学校施設内の一部教室を改修し、その教室を中心に、従来使用していた学童クラブの施設も活用している。

総務産業

委員長：真野　副委員長：高岡
桑原・杉本・藤本・松本・森川・吉野

（12月定例会）
専決処分の報告及び承認１件、条例の制定１件、条例の一部改正１件、補正予算４件、契約の変更１件、陳情１件

●議第85号　専決処分の報告及び承認について専第９号　令和６年度水俣市一般会計補正予算第８号

質疑―農業用水路の災害復旧事業について、受益者負担は発生するか、負担割合はどのくらいか

答弁―農業用水路は、農地と違い、複数の受益者で管理する施設である。国費での補助率が最低65％であるが、12月に行うかさ上げの手続により、おそらく80％を超える補助率となる。補助の残りのうち半分を、受益者の方々に負担していただく予定である。

●議第89号　令和６年度水俣市一般会計補正予算第10号中付託分

質疑―公用車の購入について、ハイブリッドカーを購入するとのことだが、電気自動車の検討はしないのか

答弁―電気自動車については今後整備を進めていく方向で検討している。

質疑―幸橋架替工事に伴う家屋事前調査業務の内容は

答弁―工事により、振動や騒音が発生する可能性があり、影響が出る恐れのある建物等について、工事前に建物の傾きや亀裂、土地の高さ等を調査し、事後トラブルを回避するために調査を行うものである。半径50メートル程度の範囲に影響が出る恐れがあると想定し、13軒該当箇所があるため、調査を行う。

質疑―公共施設ではないエムズシティの建物をなぜ市が調査するのか

答弁―市街地の空き店舗等の活用を検討する中、エムズシティは市の中心部に位置し、建物も大きく、現在3階4階が空いている。また、総合計画の市民アンケート調査等の中で、市全体の活性化に向けて重点的に活用・整備すべき場所はどこかという質問に対して、エムズシティ周辺という回答がいちばん多かった。事前に生協くまもとに協議したところ、民間のテナントが入ることが望ましいが難航しているとのことであった。建物も老朽化している中、どのような形で活用できるか、今回、建物の課題等を整理するための専門的調査を行いたい。

質疑―市の活性化のためにエムズシティは重要であり、維持管理する必要があるため調査を行うということか

答弁―庁舎建替の際にもエムズシティを活用できないかという意見があった。現在検討中の段階ではあるが、公共施設の機能移転・集約に向けた活用も視野に入れている。

令和５年度 特別会計・企業会計決算審査報告

特別会計、企業会計の全事業について、全員異議なく認定及び可決すべきものと決定しました。
なお、各事業における質疑は次のとおりです。

（万円）

	水道事業	公共下水道事業	病院事業
収益的収入	44,533	88,641	692,789
収益的支出	36,166	86,310	740,144
差引	8,367	2,331	▲47,355
当年度純利益（消費税等調整後純利益）	6,409	797	▲53,383
資本的収入	3,302	43,942	63,545
資本的支出	39,495	73,703	125,668
差引	▲36,193	▲29,761	▲62,123

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金等で補填。

	国民健康保険事業	後期高齢者医療事業	介護保険事業
歳入	365,486	46,362	385,003
歳出	363,203	46,236	373,937
差引	2,283	126	11,066

歳入歳出差引額については、全額翌年度に繰り越し。

特別会計

国民健康保険事業

質疑なし

後期高齢者医療

質疑なし

介護保険

質疑なし

企業会計

水道事業

質疑　耐震化は上下水道ともに計画的に行っていくと思うが、水道施設の豪雨災害に対する備えはどうなっているか

答弁　上水道の耐震化については、今年度から第1水源地の急速ろ過機の更新工事に入っている。第2、第3、第4水源地については電気室とポンプ室の耐震化をすでに済ませ、さらにかさ上げも行っているため、浸水被害は免れると考えている。

質疑　第1水源地もかさ上げしているのか

答弁　更新工事を行っている急速ろ過機は、現状よりも少し高くはなるが、浄水池のかさ上げは行っていない。

質疑　防水壁を後から設置するなどの対応はしないのか

答弁　まずは急速ろ過機の更新工事を進めているところであり、防水壁の設置には至っていない。

公共下水道事業

質疑　耐震診断の結果を踏まえて改築していくとのことだが、下水道施設は耐震化ができていないということか

答弁　最新の耐震基準が平成9年度に改定されており、それ以降に建てられた施設については耐震基準を満たしているものの、水俣市はそれ以前に建てられた施設がほとんどである。

病院事業

質疑　個人病院の小児科がなくなり、医療センターが対応しているということだが、令和5年度の受診者数は

答弁　受診者数は、前年度比21・8％増の9628人。

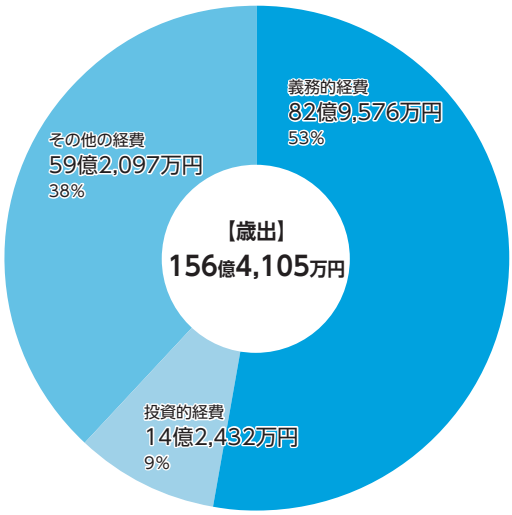
質疑　少ない医師でその数に対しての対応は十分なのか

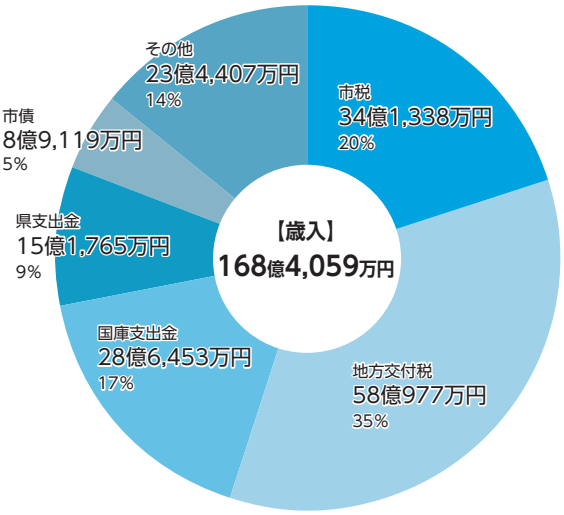
答弁　常勤の医師3人と非常勤医師数人で十分かということになると、なかなか十分とは言えないと思う。大学の派遣が非常にありがたいと思っている。

令和５年度 一般会計決算審査報告

委員長：木戸理江　　副委員長：松本和幸
委　員：杉迫一樹　肥山美緒　森川武治　高岡朱美　真野頼隆

委員会は、10月23日から24日までの日程で開催しました。各担当部・課から説明を受け、詳細にわたって質疑、審査を行いました。その結果、全員異議なく認定すべきものと決定しました。





一般会計

質疑　地域介護・福祉空間整備等補助金の内訳として、どのような整備をされたのか

答弁　３つのグループホームと高齢者施設の避難所の設置、停電時に対応するための非常用発電設備の整備が行われた。

質疑　水俣市企業支援センターの支援員の活動内容はどのようか

答弁　年間５００から６００件の訪問や窓口対応を行っている。内容は、経営関係・補助金関係・融資や補助金などの相談・事業承継や空き店舗の案件なども増えている。

質疑　スポーツイベント等での食事や宿泊の紹介などの工夫についてはどうか

答弁　弁当販売業者の紹介や値段の協議、宿泊での誘致等の営業など努力していきたい。

質疑　体育施設の電気使用料について、エアコン設置前後での電気代の変動の見込みは、また、太陽光発電の仕組みを導入できないか

答弁　電気代は数十万円上がる見込み。太陽光発電設置は構造上難しいものの、今後コンパクトなシステム等があれば考えていく。

質疑　新規就農者の募集及び鳥獣被害対策では捕獲対策を強化するしかないのか

答弁　新規就農者募集は、農業フェア等で就農のＰＲを行うなど、プロジェクトチームを中心に獲得を行っている。鳥獣被害対策では、防護ネット対策では被害は完全に防げないため、水俣市・芦北町・津奈木町で広域連携協議会をつくり対応を研究している。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。
※視聴の際のデータ通信料は利用者の負担となります。

●真野　頼隆
1．水俣市の農業問題について
2．県による国民健康保険税の水準統一について

●平岡　朱
1．大規模風力発電計画について
2．マイナ保険証及びマイナンバーカードの現状について

●藤本　寿子
1．水俣市のプラスチックごみの削減について
2．川内原子力発電所の再稼働後の現状と水俣市の原子力災害対策について

●高岡　朱美
1．国民健康保険の保険税水準統一化について

●吉野　誠
1．ワーク・ライフ・バランスの向上を目指す企業認定制度の導入・推進とそのメリットについて
2．市民の健康維持・予防の取組について

●木戸　理江
1．女性相談支援員の業務内容について
2．総合医療センターの産婦人科診療について

●牧下　恭之
1．認知症の人に寄り添った地域社会の構築について
2．建設工事に係る入札業務について

水俣の農業は誰が守るか
どうなる国民健康保険税の水準統一

真野　頼隆 議員
（真志会）

水俣市の農業問題について

問　農業従事者数及び認定農業者数の推移はどうなっているか

答　農業従事者数は平成2年に756人、令和2年は428人、認定農業者数は平成7年は55人、令和5年は29人となっている。

問　集落営農法人等の現状はどうか

答　農家が集まって共同で営農や農作業を受託する集落営農組織が4件、共同で農地の保全や農道・用水路等の農業施設の管理を行う集落組織が47件ある。

問　サラダたまねぎ、茶、デコポン、甘夏等のブランド力維持のため、廃業する農家の農地をどう守るのか

答　デコポンや甘夏等の果樹農家の優良園地については、新規就農者の研修・就農用にリリーフ園として、JAあしきたが農地の保全に努めている。水田や畑、茶園等の優良農地については、農業委員会や熊本県農業公社を通じて、農地を活用したい方へのマッチングを推進している。

サラダたまねぎ収穫作業

問　「ワーキングホリデー」や「おてつたび」を利用して市内の農業者と市外の農業体験をしてみたい方とをマッチングする仕組みは作れないか

答　2つの制度は地域への交流人口の増加や地域の魅力を発信し、移住・定住につながる取組であり、労働力不足の解消に有効な手段と思われる。

問　遊休農地にならないよう事業継承のサポートをどう進めていくのか

答　現在、地域ごとに農地を誰に引き継いでいくか等の検討や目標地図を作成する「地域計画」の策定を進めている。今後は、この地域計画で定めた方や新規就農者、兼業農家等も含め、農業に従事したい方々が、農地の集積や機械・施設等の導入が円滑に進められるように農業委員会や熊本県、JAあしきた等の関係機関と協力していきたい。

県による国民健康保険税の水準統一について

問　県内の自治体において1人当たりの年間医療費及び年間保険税の高い自治体と低い自治体はどこか

答　医療費が最も高いのは芦北町、次が水俣市、荒尾市、最も低いのが産山村、次が水上村、玉東町の順。保険税が最も高いのは嘉島町、次が阿蘇市、西原村、最も低いのが水俣市、芦北町、津奈木町となっている。

問　本市における国保財政の現状と課題は何か

答　国保財政の単年度収支が平成30年度以降6年連続の赤字にもかかわらず、国民健康保険事業財政調整基金による補填で現行の県で一番低い水準を維持してきた。しかし、被保険者の年齢構成が高くなったことで、医療費が増加し、令和12年度までに年間6万円程度上げざるを得ない状況である。

問　県の水準統一に従った場合とそうでない場合での違いは何か

答　従った場合、被保険者1人当たり年間約6万円程度の引上げ、従わなかった場合、年間10万円程度の引上げとなる。

大規模風力発電計画 市として「反対」の意思表示を

平岡　朱　議員
（日本共産党）

大規模風力発電計画について

問　現在のアセスメントの手続状況は

答　（仮称）肥薩ウインドファームは環境影響評価準備書までの手続が終了。（仮称）出水ウインドファームは準備書の手続中。（仮称）大関山風力発電事業は方法書まで手続が終了。

問　事業者の電源開発に再度の説明会の開催を求めてほしいが

答　事業計画が「準備書」段階からどのように変更されたかは重要なので、「評価書」の公表後に説明会開催を要望したい。

問　前回の説明会では不十分だった。早めの説明会を求めてほしいがいかがか

答　そのような要望があることは伝える。

問　準備書に対する「市長意見書」には相当厳しい意見が書かれていた。あれだけの厳しい意見を述べていながら市長はなぜこの計画に対し「反対」の意思を表明しないのか

答　環境アセスにのっとり事業計画の懸念すべき点について可能な限り意見を述べた。引き続き、この制度に従い環境影響評価書の公表等今後の動きを注視する。

問　この計画は市民が恩恵を受けるものではなく、あくまでも企業の利益につながるもので水俣にとってはかえってリスクを抱えることになりかねない。全国的に市長や市議会が「白紙撤回」を求める例も増え、実際に事業が取りやめになった例もある。土砂災害のリスクも、クマタカなど希少生物への影響も、健康被害、交通渋滞などへの影響も計画段階の今ならまだ止めることが可能だ。水俣市としてはっきりと「反対」の意思表示をすべきではないか

答　懸念事項については準備書の意見として述べた。引き続き環境アセスにのっとり今後の動きを注視する。

マイナ保険証及びマイナンバーカードの現状について

問　12月2日以降、国民健康保険及び後期高齢者医療保険の保険証の取扱いはどうなるか

答　既に発行されている保険証は有効期限まで使用できる。今後、有効期限前までに、マイナ保険証を保有していない方にはこれまで同様保険診療を受けられる「資格確認書」を交付し、既にマイナ保険証を保有している方には「資格情報のお知らせ」として保険情報を通知する。後期高齢者医療保険の方にはマイナ保険証の保有状況にかかわらず「資格確認書」が交付される。

問　マイナ保険証の利用登録を解除する方法は

答　加入する医療保険者に解除申請をする。国保及び後期高齢者医療保険の加入者は市民課の窓口で手続を行うことになる。

問　マイナンバーカードの返納をする方法は

答　市民課の窓口で返納手続ができる。

問　マイナ保険証の利用登録解除やマイナカードの返納をした場合、過去に受け取ったマイナポイントは返さなければならないか

答　どちらの場合もマイナポイントの返還は不要である。

環境汚染、地球温暖化防止のために
プラスチック溶剤、ペットボトルの発生抑制を

藤本　寿子 議員
（I's 水俣）

水俣市のプラスチックごみの削減について

問 水俣市のペットボトルの令和元年度と令和5年度を比較した場合の、市民1人当たりの排出量はどのようか

答 水俣市の令和元年度の市民1人当たりの排出量は、令和元年度は、約2．5キログラム。令和5年度は3．1キログラムである。

問 マイバッグの現在の普及率はどれくらいか

答 令和5年度で普及率は、84・2％。

問 ゼロ・ウェイスト円卓会議で進めていた「茶飲み場」は、現在どのようになっているのか

答 ふれあいセンター、愛林館では、継続されている。

問 プラスチックごみを含めたごみの削減のための学習会を学校・地域・市役所などで実施できないか

答 小学校4年生がクリーンセンターで見学学習。中学校は、総合的な学習の時間に説明の機会がある。自治会等から要望があれば出前講座で地域に伺うことはできる。

植物由来のプラスチック代替素材を製造する㈱アミカテラくまもと水俣工場

問 水俣市では、ごみの発生抑制、再使用、再生利用を推進する「ゼロ・ウェイストのまちづくり」に取り組んでいる。いま一度市民と共有する活動が必要と思うが

答 超高齢化の到来など、社会情勢の変化する中で、宣言の内容を達成することは困難である。

川内原子力発電所の再稼働後の現状と水俣市の原子力災害対策について

問 鹿児島県出水市との避難訓練などについては、協議は続けているか

答 現在は行っていない。

問 原子力災害について熊本県との協議は行われたのか

答 令和5年11月4日に熊本県・関係4市町対策推進会議に出席した。川内原発非常時における広域避難体制等の意見交換、発電所構内の安全対策等の現地視察が行われた。

問 原子力防災に関する住民等への知識の普及啓発は行ったのか

答 原子力災害派遣の実績のある陸上自衛隊の部隊を毎年、水俣市防災フェスタに招致し、線量率計、放射線測定器材等を展示している。また、防災講話でも危機管理監が原子力防災について周知している。

問 水俣市は川内原子力発電所から50キロメートル以内にあり避難する可能性もあるが、熊本県と協議しているのか

答 水俣市はUPZ圏外であり、そのような協議は行っていない。

問 原子力災害が起こった場合、迅速に情報収集し、連絡をする必要があると思うが

答 平素から連絡体制を確立している。

問 避難行動要支援者などが、屋内退避になる場合、仮に避難する場合の避難誘導・移送体制などの協議を、熊本県と水俣市で行う必要があると思うがいかがか

答 当市は、国の定めるUPZ圏外であり、現在のところは、協議をする必要はないと考えている。

県内統一化で上がる国保料。社会保険との格差なくすため、国に支援を求め続けるべき

高岡　朱美 議員
（日本共産党）

国民健康保険の保険税水準統一化について

問　国民健康保険にはどのような人が入っているか

答　年齢構成は、40歳未満13．2％、65歳未満26．7％、65歳以上60．1％である。所得状況は、年金収入48．7％、給与収入21．8％、営業収入者8．6％、農業収入2．6％、不動産収入2．3％、収入のない方15．4％である。

問　国民健康保険都道府県単位化の目的は何か

答　都道府県が財政の責任主体となることで、安定的な運営を図り、県内どこに住んでも同じ保険料水準を目指すものである。

問　平成29年度時点で加入者の所得が最も低い自治体、国保税が最も安い自治体、医療費が最も高い自治体はどこだったか

答　所得が低かったのは津奈木町、荒尾市、水俣市、山江村、芦北町。国保税が安かったのは水俣市、芦北町、津奈木町、益城町、天草市。医療費が高かったのは津奈木町、水俣市、芦北町、荒尾市、南関町である。

問　県内の保険料が統一されると、水俣市の保険税は6万円上がるとの答弁があったが、2倍以上になる。とても心配だ。ところで、医療機関の集中しているところと医療過疎地域の住民が同じ保険料を払うことになるのは不公平だと思うが、これについて議論はなかったのか

答　なかった。

問　遠方に通院する人に交通費を助成するための交付金を出すなど不公平感をなくす対策を求めてはどうか

答　県内の自治体からそのような要望は出ておらず、本市から改めて提案することは考えていない。

問　高額になった保険料を払えないという人が増えてくると思うが収納率の低下についてはどの程度考慮されるのか

答　それについては今後検討されることになっている。

問　医療費を下げるための健康づくりについてどういう方針がでているか

答　県の方針で医療費適正化及び予防・健康づくりの取組の強化を重点課題としている。都道府県化以前に国から来ていた特別交付金を保健事業に充て、健康づくりに力を入れていく。

問　現役世代で構成されている社会保険に比べて、国民健康保険は大部分が高齢で所得水準の低い人が占めており、どう維持していくかが長年の課題である。これを社会保険である「協会けんぽ」並みの負担にするには1兆円規模の税金投入が必要と全国知事会は主張していた。県内の保険料の格差をなくすだけでなく、社会保険との格差をなくすことを目指し、すべきだ。全国知事会が主張したように、国に対し、税金を投入せよという主張はし続けるべきだと思うがいかがか

答　今まで以上に医療費適正化に取り組みつつ、全国市長会などを通じてこれまでと同様要望していきたい。

ワーク・ライフ・バランスの向上と健康ポイントの活用を

吉野　誠　議員
（こども未来会）

ワーク・ライフ・バランスの向上を目指す企業認定制度の導入・推進とそのメリットについて

問　よかボス宣言の制度と利点は何か

答　企業トップが従業員の仕事と私生活の充実を応援する取組で、熊本県が認定する制度。利点として、シンボルマークの使用や県・市のホームページでの公表がある。

問　よかボス宣言の水俣市における実績についてはどうか

答　令和6年11月末時点で、市内39企業が登録。市役所1階ロビーで紹介されている。

問　くるみん認定の制度と利点は何か

答　厚生労働省が子育て支援の優良企業を認定する制度。利点として、助成金の活用、公共調達での加点、設備投資時の税制優遇が挙げられる。

問　よかボス認定企業が増えること、くるみん認定の企業が増えることの水俣市への利点はどうか

答　市内によかボス宣言及びくるみん認定企業が増えることで、子育て支援に関心の高い若年層の市内への就職者の増加が期待できる。また、子育て環境が整ったまちとして、地域イメージの向上につながることも考えられる。

問　水俣市として、まずはくるみん認定の取組に対してできることはどのようなことがあるのか

答　現在、本市にくるみん認定企業はないため認定への取組に対して、当制度の周知や申請に向けた支援等ができると考えられる。

市民の健康維持・予防の取組について

問　市民の健康促進に向けた現在の取組状況はどうか

答　健康まつりの開催や特定健診の受診率向上、保健師等による健康教室や保健指導の実施、スマホアプリを活用した「みなチャレ」で高齢者のフレイル予防にも取り組む。また、介護予防教室「まちかど健康塾」や「地域リビング」では、フラワースタンプのポイント付与事業を行っている。

問　市民の健康維持・増進の観点から、現状どのような課題があると認識しているか

答　メタボや高血糖リスクの増加、特定健診受診率の低迷（40.5％）、人工透析件数が県内1位といった課題があり、生活習慣病の早期発見と重症化予防が重要となっている。

問　現状の課題に対して、総社（そうじゃ）市等で実施の健康ポイント事業は効果があると考えられるがどうか

答　総社（そうじゃ）市等の取組は、ウォーキングや健診受診の習慣化を促す効果が期待できる。本市の課題解決にも健診受診や運動の促進が効果的であり、健康づくりの推進は将来的な保険料抑制にもつながると考える。

問　事業を実現するための課題にはどのようなことがあるか

答　ポイント原資の確保とシステム運用コストの負担、費用対効果の検証が必要。既存事業（介護予防教室ポイント付与事業）の成果を注視しながら、導入の可能性を検討する。

頼れる組織と病院であるためにできることは

木戸　理江 議員
（真志会）

女性相談支援員の業務内容について

問　支援員の主な仕事は何か

答　さまざまな困難を抱える女性に寄り添い一緒に解決に向けて考えていく。

問　支援員の業務スケジュールはどのようになっているか

答　原則月曜日～金曜日の日中だが、緊急の場合は市役所当直経由で担当課職員に連絡が取れるようにしている。

問　相談案件の他部署との連携はどのようなものか

答　こども家庭センター所管で福祉課・市民課・教育課・都市計画課等のほか、警察及び社会福祉協議会等とも連携している。

問　秘匿性が高い案件もあると思うが、相談者を守るために努力していることは何か

答　他機関等への連絡が必要な場合は相談者の同意を得てから情報提供する等、個人情報の取扱いには十分注意している。

こども子育て課の窓口

問　相談ができにくい状況にあるとき、ラインやDMを利用できればすぐに相談ができると思うが導入できないか

答　必要に応じてメール相談も行っているがライン等の方法も検討しているところである。

総合医療センターの産婦人科診療について

問　この数年間で改善改良した点はどこか

答　分娩増加プロジェクトとして退院前日に「お祝い御膳」を提供したり、おむつを束ねたおむつケーキやアルバムのプレゼント。ほかに妊婦検診から助産師が面談し安心して出産できるサポートを継続している。

問　出産前後のトラブルについて、総合病院ならではの可能な対処はどのようなものがあるか

答　妊婦さんも新生児も各科と連携診療ができ、大学病院など高次医療機関との連携対応も可能。

問　他市の個人病院での出産数増加に対し医療センターが選ばれない理由は何と思うか

答　総合病院であることから産科に特化した個人病院のような対応ができない面がある。

問　無痛分娩とはどのようなものか

答　出産予定日に近い日で日程を決め、硬膜外麻酔を調整しながらかけていく。腰部の麻酔のため出産時の痛みが軽減されることが期待できる。

出産祝いのギフトセット

問　アンケートでも無痛の希望者や、無痛がないため他産院を選んだという回答があった。医療センターで無痛分娩を採用できないか、また不可能ならその理由は何か、もし採用するとしたらどのようなことが必要になるか

答　現状では採用困難だが、採用には無痛分娩経験や実績のある産科医及び麻酔科医の確保と連携の構築が必要。助産師・看護師の確保と育成も必要で、分娩前後の管理やケアが十分に実施できる環境整備も必要。

問　要望には食事の改善や完全個室・機器の充実などもあり、医療センターのネガティブイメージを変えるためにもSNSでの発信などを提案したいが、利用者を増やすためにできることは何か

答　情報発信の工夫など検討したい。安心してお産ができる体制を維持していくことが当院の使命と考えている。

認知症の人も家族も安心して暮らせる地域に

牧下　恭之 議員
（公明党）

認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

問　認知症の人と家族等の尊厳ある暮らしを守るために、ユマニチュードの普及に積極的に取り組むべきでは

答　本市においても、ユマニチュードの考え方、視点も踏まえ、認知症に関する知識及び理解を促進していく。

問　認知症の行方不明者に対して、GPS端末の積極的な活用に向けての負担軽減策の実施等、認知症の行方不明者の命を守る取組を推進すべきでは

答　GPS端末の活用は、介護保険で認知症老人徘徊感知機器等を貸し出すことができるので、対象者やその御家族に紹介していく。さらに、認知症の方は、事故やトラブルを起こすリスクも高く、個人賠償責任保険があることも併せて周知し、御家族に安心していただける取組も推進していく。

建設工事に係る入札業務について

問　入札不調はどこに原因があるのか

答　今年度の入札不調2件の工事はいずれも、指名業者11者中4者においては「技術者の確保が困難」等の理由で入札を辞退、7者は「予定価格以下では入札できない」ことが理由で辞退し、入札が不調となった。

建設工事の予定価格は国の工事積算基準や労務単価、市場単価等を基に積算を行うが、近年は人手不足や物価上昇の影響により建設費が高騰を続けており、これに積算の基となる各種単価の上昇が追いついていないため、予定価格以下での入札が困難になった。

問　入札不調後はどのように行うのか

答　関係者にヒアリングの実施等、不調原因の調査を行う。最新の単価で再度費用を積算して内訳書を作成し、予定価格を決定後、再入札に至る。

なお、前述の入札が不調になった2件の工事についても、関係する建設業種の団体にヒアリングを実施し、対応策を講じた。別途に発注を予定していた関連工事と併せて一括発注を行ったが、これはおのおのの工事に必要な現場代理人及び主任技術者が削減でき、技術者の確保が容易になり、かつ人件費を含む諸経費の圧縮を目的としたもので、この後、最新の単価で再度費用を積算し、再入札後に契約が成立した。

問　工事監理業務は市でできないのか

答　技術系職員の確保は非常に困難な状況にあり、今後も内製監理を原則として、業務過多になった場合等は外注監理を行っていく。

問　県内他市町村の入札不調不落の状況は

答　令和5年度は、入札件数1092件のうち不調不落件数が109件、令和6年度は、10月31日現在で入札件数768件のうち不調不落件数が58件となっている。

なお、本市では、令和5年度が、入札件数18件のうち不調不落件数が3件、令和6年度が、10月31日現在で入札件数16件のうち不調不落件数が2件で、他市町村と比較しても多いという状況にはない。

トピックス

水俣市防災フェスタ　（11月10日、エコパークみなまた潮騒の広場ほか）

エコパークみなまたで、水俣市民、防災関係機関・企業・NPO法人等、多くの方々の協力のもと実施され、各団体等の連携強化や訪れた市民の皆様の防災意識を高めることができました。

水俣市表彰式　（11月11日、水俣市総合もやい直しセンター）

多年にわたる消防団活動功労、地域活動等における善行、スポーツ等における顕著な功績があった１団体９人に対し、表彰を行いました。岩村議長がお祝いの言葉を述べました。

南九州西回り自動車道建設促進大会

（11月13日、東京都）

熊本・鹿児島両県の自治体・民間の期成会が集い、両県選出国会議員、国等の関係機関の出席の中で、南九州西回り自動車道の早期完成を願い、要望事項の決議を行いました。

還暦・古希野球チーム VS 小中学生野球チーム交流試合

（12月７日、エコパークみなまた野球場）

第10回を迎える恒例の交流戦の開会式に高岡市長とともに岩村議長も出席。挨拶の後、始球式、始打式に参加しました。

令和６年度八代・天草シーライン構想推進大会

（12月15日、八代市）

八代市と上天草市を結ぶ「八代・天草シーライン構想」推進のため、熊本県や県南・天草地域の18市町村、経済団体などによる建設促進協議会が主催、約300人が参加し開催されました。

令和７年「二十歳の集い」（旧成人式）　（１月12日、水俣市文化会館）

今年度、20歳の節目を迎える水俣市在住及び出身の皆さんの門出を祝い、励ましました。

第32回熊本県市議会議員研修会　（１月16日、熊本市）

演題：よくわかる地方財政と自治体予算～進化する自治体を目指して～
講師：一般社団法人　新しい自治体財政を考える研究会代表理事
　　文教大学客員教授　定野　司　氏

みなまた市議会だより No.101 2025年(令和7年)2月1日発行

議会の主な動き

（令和６年11月１日～令和７年１月31日）

11月６日　全国市議会議長会評議員会（東京都）
　７日　議会運営委員会
　９日　熊本県商工会議所青年部連絡会　第16回会員大会　水俣大会
　10日　水俣市防災フェスタ
　11日　水俣市表彰式
　13日　南九州西回り自動車道建設促進大会（東京都）
　19日　全国市議会議長会「第２回社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会」（東京都）
　21日　議会運営委員会
　25日　全国市議会議長会「社会的な孤独・孤立問題に関する特別委員会（現地調査）」（鳥取市）
　28日　議会運営委員会
　　令和６年第４回水俣市議会定例会開会
　　各常任委員会
12月３日　議会運営委員会
　７日　還暦・古希野球チーム VS 小中学生野球チーム交流試合
　10日　一般質問
　　議会運営委員会
　11日　一般質問
　12日　議会運営委員会
　　一般質問
　13日　各常任委員会
　15日　令和６年度八代・天草シーライン構想推進大会（八代市）
　16日　議会運営委員会
　17日　水俣市社会福祉協議会理事会
　18日　水俣芦北広域行政事務組合議会定例会
　19日　議会運営委員会
　　令和６年第４回水俣市議会定例会閉会
　　議会だより編集委員会
　24日　議会運営委員会
　25日　水俣市社会福祉協議会評議員会
　26日　議会だより編集委員会
１月　９日　議会だより編集委員会
　12日　第75回熊日三太郎駅伝競走大会
　　令和７年「二十歳の集い」
　16日　第32回熊本県市議会議員研修会（熊本市）
　18日　総合体育館大アリーナ空調設備完成記念バレーボールクリニック

他自治体からの視察

11月６日　東京都文京区議会
　　環境モデル都市の取組、ごみ分別について
１月23日　神奈川県座間市議会
　　ごみ分別について

【お詫びと訂正】

議会だより第100号に下記のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。

13ページ　藤本寿子議員一般質問記事中、写真（上）のタイトル
（誤）みなもんクラブ
（正）みなもんくらぶ

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧いただけます！

水俣市　議会　検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？
A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！

Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？
A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！

インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局（TEL61－1661）までお問い合わせください

編集後記

一月十二日に行われた二十歳の集いでは、晴れやかな中にも芯の強さの見えるたくさんの若者たちの輝く笑顔に会えました。

年末からもうれしいニュースがたくさん舞い込み、昔からあるものも光り続けています。

湯の鶴・湯の児、本市自慢の二か所の温泉は、全国の人気投票でそれぞれ上位に輝きましたし、土地を大切に使って新しい農業を始める方、市内外で活躍する事業所が創業五十年や百年を次々に迎え、本市に根差すたくさんのものが、次世代に着実に引き継がれていく希望が見える一年でした。

冬の寒さはもう少し続きそうですが、暖かい春の訪れを待ちながらしっかり根を張り、芽吹きのときをじっと待つ大樹のように、私たちも笑顔と元気を糧にして乗り切ってまいりましょう。

編集委員（委員は五十音順）
委員長　木戸　理江
副委員長　平岡　朱
委員　岩村　龍男
杉本　康宏
藤本　寿子
森川　武治
吉野　誠

●お問い合わせ　水俣市議会事務局　〒867-8555 熊本県水俣市陣内1-1-1
TEL 0966-61-1661　FAX 0966-62-0987

みなまた市議会だよりは再生紙を使用しています。